Vol. 28 No 7854 Saturday, March, 11 1933 TAIRIKU NIPPO 昭和八年三月十一日（土曜日）第七千八百五十四號

大陸日報
TAIRIKU NIPPO
(THE CONTINENTAL DAILY NEWS)
PUBLISHED BY,
TAIRIKU NIPPO SHA LTD.
215 & 215 CORDOVA ST. E.
VANCOUVER, B. C.
本紙定價（郵送）壹ヵ月七拾五仙 六ヵ月四弗貳拾五仙 壹ヵ年八弗貳拾五仙
發行所 大陸日報社 社長 山崎寅
電話 バンクーバー市東カードバ街二一五 二五三六九番

ドーグラス特別強靭で政します
紙はり（壁用菅持ペーパーハンガー）小林
電話 バンクーバー市東カードバ街二六一 消防器筋向

國際聯盟と滿洲問題（四完）

◇滿の委任統治

これまで、四十四回に亘つて述べ來つた所の眼目は、滿洲國に就て、國際聯盟も、獨國も、支那も、日本の為すがまゝにして、少くとも、こ、數年、傍觀の外なしといふ方向に向つて居る事を示して居る。

其の傍觀期とは、即ち、日本に取つて、最も其効になければならぬ期間なのであつて、其の間に、日本が、滿洲に、確固たる基礎を樹立しなければならぬ事に、ならないに、違ひない。

要するに、日本の軍部なぞでさへも、滿洲國が、獨國承認にすぐ飛びやうとは、初めから期待して居たかどうか疑問とする向きもあるのである。――それ丈けに、日本の支那の間には、滿洲國承認をもとして、滿洲國承認をいふ意味は、遠からず、飛近にすら、先日の東京電報で報道されてゐつた通り、居留民なぞ、個々に、日本にうする日大臣が、滿洲國承認を叫べて、獨國に、日本の支那に、警報は日本にといふ、決議案であつたといふ事は、昨年、本紙の初めの方に紹介して置いた通りなのである。

從つて、近頃になつても、滿洲國の代りに「滿洲」を承認なるものを主張する學者があるのである。

其の第一案は、「國家承認」を、沼田一郎であつて、日露戦争當時、國際法學者の有賀長雄博士が、「日本の保護」を、「滿洲」を、「滿洲」の、「滿洲」の、「滿洲」の

東京だより

山本礁波

私の知る秦さん

前拓大臣、秦豚さんが急逝されたとの報に接し、殊に同志後進の物心両面に亦に極めて親切であつたことを追想し、その霊前に捧じて大いなる冥福を祈る。鈴木政友會總裁が「其間一人の人物」といつた言葉は、遺憾にあらずして寧ろ是ならざるを恨みたい。政友會幹事長の中、秦さんの有つてゐられた美いところをあれだけ有つてゐるものは、恐らく一人もあるまい。

私の秦さんを識つたのは、昭和四年秦さんが政友會の幹事長になつた頃である。それまでとても顔も知つて居れば話もしたが、秦さんが私といふものを識し、私が秦さんに親しみをもつようになつたのは、「日刊時代」——秦さんが政友會の幹事長として獅子奮の米に振つたときに始まる。秦さんが豚の際に肩〳〵のことをする秦に打合せてあるんだ、僕は外に用があるから、君に頼むのだが、是れ〳〵の用意をして明遅ひなく送つて呉れ」それから此んなこと、彼んなこと、四つ五つ言ひつかつなる。それ等のことは大したことでもなかつたのだが、私は秦さんの其剛味には所謂感銘興起せざるを得なかつた。

慨かその時だつたと思ふ、秦さんは「君も忙しからう、本部へはかりも来て居られまいが、獅子奮が薄むまでは成るべく本部に詰め切つて、そこで仕事をする様にして呉れないか」といふ話があつた。私は一も二もなく「獅子奮が薄むまでは外の用事で打つちやつといて本部に居ます」といふと、秦さんは「ロシ、それでは用があつたら君を呼び出すぞ」といはれた。そして私は獅子奮戦中本部に釘づけにされて了つた。

獅子奮戦が薄むと、本部関係のものには、夫れ〳〵論功行賞があつた。が釘づけにされた私に火けは夫れがない。勿論そんなことは何うでも宜いのであるが、私は宜い気持はしなかつた。スルト或る日秦さんが私の事務室に来られて、「オイ飯を食ひに行かう」といはれた。「お伴しましよう」といふので随いて行つたのは慨か花やであつた。その夜の秦さんは極めて愉快さうで、二人は遂くまで飲んだ。私は何に深山の論功行賞を貰つたよりも嬉しかつた。

その後、いよ〳〵會ふことが多いよ〳〵獅子奮、獅子奮戦が始まると間もなく、秦さんは風邪に冒されて、京橋の聖病院に入院した。君も午前八時から午後十二時ごろまでは出歩いたり、夜に押してかけ廻つた。或る日午前五時頃に私の宅の電話が喧しく鳴る。「今日に何が明遅ひだらう」といつたのであるが、家内が聴いて見ると相手は秦さんだつた。「一寸大急ぎで来て貰ひたい」といふのである。

まだ朝飯の用意も出来てゐないので、何も食はないでかけつけると、秦さんは羽織に手帳はせて洋服を着る最中であつた。「朝はゆつくり此宅へ来て呉れ」といはれるので入つて行くと、「今日の用事は」と言ひ乍ら、「秦さんが

婦人家庭

血族の結婚は

『やめなさい』と畑博士

鳩山文相へ一矢

眼科醫の立場から研究の結果

眼科醫と遺傳から來る色々の病者二萬三千人中から網膜色素變性患者を調べたところ盲人では百六十一名、普通者では百五十名總數五十四名であつた、これをパーセンテージに直してみると網膜色素變性患者中血族結婚や遺傳によるものは實に四九パーセントを占めてゐるといふのでかく廣範圍の統計的研究はわが國初めてといはれる

◇

畑教授は語る――網膜色素變性患者は日本では非常に多いので調査したのだが、その結果血族結婚と遺傳によるものが豫想以上であるのに驚いてゐる、この點から血族結婚は絶對にいけないわけで鳩山文相一家のごときは日本の代表的家庭であるだけ遺憾にたへない

◇

その他の方法では小さくて淺いものなら藥品で腐蝕させて取る、深いものならドライ・アイスをその部分にあて、あざを凍死させてとるといふ方法もある、しかしこれらは何れも素人では勝手にやれぬ、しドライ・アイスは火傷することもあるから、都會でも地方でも赤十字病院とか大學病院、あるひは縣立病院などで信用のおける大きな病院の皮膚科でやつてもらへば間違ひない

◇

黑あざは全部が皮膚の中に黑い色素の沈着したものである、別に原因があつて出來るのではなく生れつきであるから氣の毒なわけである、これを取るには矢張り赤あざと同樣に淺いものは藥品で、深いものはドライ・アイスで取るのが一番よい方法である

◇笑話小話◇

彼――僕は結婚の如き神聖な儀式はよろしく天國で可きだと思ふんですが、貴方はどうお考へになりますか？

彼女――さうね。あんたのやうに結婚を申込むまでにこんな長くかゝつたんぢや、大抵みんなさうなるでせう。

婚によるもの四十四名で大部分を占めてをりまた遺傳關係を見ると患者と兩方にあつたもの即ち家族性遺傳を證明するもの百六十七名で七五パーセント、患者のみのものは前記血族結婚の場合と同樣五十四名であつた、これをパーセンテージに直してみると網膜色素變性患者中血族結婚や遺傳によるものは實に四九パーセントを占めてゐるといふのでかく廣範圍の統計的研究はわが國初めてといはれる

◇

畑教授は語る――網膜色素變性患者は日本では非常に多いので調査したのだが、その結果血族結婚と遺傳によるものが豫想以上であるのに驚いてゐる、この點から血族結婚は絶對にいけないわけで鳩山文相一家のごときは日本の代表的家庭であるだけ遺憾にたへない

◇

その他の方法では小さくて淺いものなら藥品で腐蝕させて取る、深いものならドライ・アイスをその部分にあて、あざを凍死させてとるといふ方法もある、しかしこれらは何れも素人では勝手にやれぬ、しドライ・アイスは火傷することもあるから、都會でも地方でも赤十字病院とか大學病院、あるひは縣立病院などで信用のおける大きな病院の皮膚科でやつてもらへば間違ひない

◇

黑あざは全部が皮膚の中に黑い色素の沈着したものである、別に原因があつて出來るのではなく生れつきであるから氣の毒なわけである、これを取るには矢張り赤あざと同樣に淺いものは藥品で、深いものはドライ・アイスで取るのが一番よい方法である

◇笑話小話◇

彼――僕は結婚の如き神聖な儀式はよろしく天國で可きだと思ふんですが、貴方はどうお考へになりますか？

彼女――さうね。あんたのやうに結婚を申込むまでにこんな長くかゝつたんぢや、大抵みんなさうなるでせう。

赤あざ黑あざ

ラヂウムとドライアイスで治る

（醫學博士）　蟹澤進

わが國における血族結婚は非常に多く最近では鳩山文相と鳩山春夫博士一家のやうな有名な學者でも子孫に遺傳するので學會の問題上に文相一家の例を引例して問題を持込むと稱してゐる

◇

博士の研究によると昭和三年來國以來の各地方で問題にした皆頭の嫁入り盛りの女性にとつて一番苦痛なのは顏の問題である、殊に「赤あざ」や「黑あざ」で悩む人が多い、赤あざは生れた時から出來てゐるのと生後一ケ月位の後に出來るのと二つある、多くの場合あざは少しづゝ大きくなるのが普通である、或はまた自然に薄くなつて消えてなくなる事もあるが、これは本當のあざではなくてお產の時の外傷でさうなるのである

◇

赤あざの治療法としてはラヂウムの放射が一番よきく、一週間に二回位、五回乃至十回むよそ一時間位づゝかければ大抵は綺麗に取れる、これはラヂウムは皮膚組織を破壞する力が强いから毛細管のかたまりを破壞する結果である、また赤あざの中にも色素の交つてゐるものもあるが、これは顏以外の場所なれば手術で取去るのが一番早道である

◇

黑あざは全部が皮膚の中に黑い色素の沈着したものである、別に原因があつて出來るのではなく生れつきであるから氣の毒なわけである、これを取るには矢張り赤あざと同樣に淺いものは藥品で、深いものはドライ・アイスで取るのが一番よい方法である

◇笑話小話◇

彼――僕は結婚の如き神聖な儀式はよろしく天國で可きだと思ふんですが、貴方はどうお考へになりますか？

彼女――さうね。あんたのやうに結婚を申込むまでにこんな長くかゝつたんぢや、大抵みんなさうなるでせう。

アジアの理解のため

友情をはぐくむ溫室

女子大出の明朗な明子さんが

印度の志士と喫茶店

勢外務系幹部の危機に直面せる折「何故に國際的事業に進み出でざるか」と問はれ「アジアの理解のため」と答へ人同志がいがみ合はなければならないのでせう、要するに御互が理解し合つてゐないからだ、アジア人はアジア人を知り、その理解の上に握手しなければならぬ、そしてそのためには御互の女性を育てなければならない」と、ふ女性らしい面も見せ優しの下に御の溫室を作ふべき喫茶店の星を出さ、ユニフォームに身を包み今ら自らその運動の先頭に立つた女性の仕事を捧げて世界に腕を振つてゐる熱心な印度の共鳴者

◇

彼女は昭和五年日白の女子大英文科を卒業した强谷明子さんで、學校時代から印度及びその獨立運動に深い興味を持ちそのレンバとして男女の仲にも知られた女性、そして彼女を援ける印度人とは「親め」印度」なるパンフレットを全世界の同志達に送つてゐるケー・ビー・ベルさん、明子さんの印度に對する熱誠と熱情が、ベル氏も識る樣になつてから近に近に深まつて行つたのは當然だつた

◇

彼女の燃ゆる樣な理想は遂に最近東奔西走、觸手よく資金を集めて早大裏町前に「喫茶店インディア」の開店となつて産を結んだ二月十三日明子さんを「インディア」に訪ねると「そんな事書かれちゃ困るワ」と逃げながらも

「決心したのは隨分前のことなんですけど、お金を集めるのに隨分苦勞したが、この寒いのに手袋もはめない始末です、ベルさんと識つたのは三年前です、彼及び彼の仲間達は熱心なのです、僕の名前なんか出しては困ります」と迷惑さうであつたが併し貴き人類の使命に生きんとする彼等の上に結婚行進曲の奏でられる日のそう遠くないことだけは確らしい

ベルさんも『僕は毎日手傳ひに來てゐるだけですよ、印度人と日本人との友情唯それだけです、このチールームはボースさん始め總ての在京印度人の力强い後援もあるのです、僕の名前なんか出しては困ります』

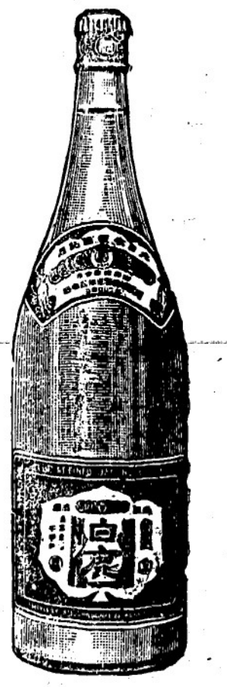
唯妻が印度の方と友達になつたからこうなつたのに過ぎない、殺風景な店ですけれど一人でも多くの人が印度及び印度人を知つて下されば妻達はそれでいゝのです、彼は毎日手傳ひに來てくれてるけれど二人共全然素人です、結婚？　さあそんな事わからないワ」

不景氣をオツ拂ふには

エンギの良いれた酒をた飲みなさい

エンギのよい酒は「白鹿」

今から千八百年ばかり前、景行天皇の御代に日本武尊は信州碓氷峠で白鹿に遇はれました、それ以來白鹿はエンギの良い動物として朝廷に獻上する習慣になつて居ました



そのエンギの良い名を取つた我が『ハクシカ』

酒の本場、灘で一番の

辰馬本家醸造

日本第一の銘酒

辰馬本家二百年の經驗で絶對に腐らない酒

皆さん、頭にピンと來る酒はお止め下さい、防腐劑をウンと入れてあるのです、そんなのを飲むと胃腸や肝臓をメチヤクチヤにします、

飲むなら絶對に腐らない酒!!

腐らない酒は「ハクシカ」

エンギの良いれ酒は斷然ハクシカ

クシカを召しあがれ

此廣告はヒーシー州政府又は酒類管理局で掲載を依頼したものでありません

ツースペスト二個と

ハブラシ＝併せて一弗を

…特價…四十九仙

少しの間です賣り切れない内にお早く

Save half!

Two 25c tubes Colgate's Ribbon Dental Cream. 50c

Colgate tooth brush. 50c

Quality guaranteed. .

VALUE . $1.00

ALL 3 for 49c

Stock up—a big dollar value for 49c

LIMITED SUPPLY—BUY NOW

パーモリーブソップ

……一個十仙……二個十三仙

藥品化粧品　萬年筆　邦樂レコード

晩市パウエル街三三一

新見商會

電話ダグラス壹壹貳貳

晩市メーン街壹壹貳貳

電話ダグラス五五五九

ターメー自轉車店

ボーイスカウト諸君

ホフイシヤルボーイスカウトモデルが出た、スカウトのクレスト（綠と赤）付のスタンド　特價　其他備品一切付　地方廿九弗五十仙　送料無料

巨船

ジャパン	排水噸三九〇〇〇	總噸數二六〇〇〇
カナダ	排水噸三二〇〇〇	總噸數二二五〇〇
エシア	同　二五二〇〇	同　一六八〇〇
ロシヤ	同　二五二〇〇	同　一六八〇〇

力速快的錄記

CANADIAN PACIFIC STEAMSHIPS LIMITED

快速　横濱へ　神戸へ　長崎へ

何れも太平洋上の巨船で大洋の上を走る樣なとは本船へ乘つて初めて知る事實です

安全　少し位の時化（シケ）ではビク共致しません　婦人小供の旅行に特に安全です

出帆　三月廿日ジャパン　四月八日エシア　四月廿二日カナダ

寢表　五月一六日ルシア　五月一六日ホノルル寄港

船室は各船共最上の場所を選び清潔で殺菌はスプリング附マットレスです

便利　日本食の用意があります　各船共日本人が乘組んでをります

三等の待遇は特に注意して居ります

沙市より同貨金で連絡切符差上ます

今回特に日本人コックを二名乘船致ました、日本人のお客樣には純日本食を差上ます

詳細は下記へ照會すまひ願ます

加奈陀太平洋汽船會社

J. J. FORSTER
Steamship General Passenger Agent
Vancouver, B. C.

SETO MORE
Pacific Passenger Agent
CANADIAN PACIFIC (Ocean Traffic

東京特電

陸軍の大異動

井上、鈴木兩大將勇退

十八日發の陸軍異動は既報の如く相以下陸軍部で準備して居た所、それ〴〵内定した二月の異動としては相當廣汎に亙つて居る、主なる者は左の如し

（參謀本部）中將松井石根、少將鈴木重武

（參謀本部）中將林銑十郎、中將森連

（第一師團）師團長に東久邇宮稔彌王

（第十四師團）師團長に竹内寅

（第一師團）中將平田亀一

（第十九師團）師團長に中將平島真雄

（第十二師團）師團長に中將天谷一男

（陸軍大學校）校長、中將吉橋戒三郎

（歩兵學校）校長、中將吉川敬一

（東京衛戍司令官）中將原田熊吉

（第八師團）師團長に

大將級では軍事參議官井上延之助、鈴木孝雄兩大將が勇退して航空本部長兼軍事參議官柳田元三郎大將が軍事參議官となり、教育總監大角岑生大將が軍事參議官兼任となり、教育總監久邇宮稔彌王殿下が軍事參議官兼任となり、教育總監は本庄中將、近衛師團司令官は川島中將は大將に昇進、仍し四月六日には奈良武次氏が補されて後任には未定中將が補されたの跡には後任は未定中將が補されたの跡には後任は未定中將が補されたの跡には後任は

東京特電

聯盟脱退の正式通知

本月廿日頃か

本日の閣議で原案を承諾して 直ちに樞密院に諮詢

（第一報）政府では本日正午閣議を開き聯盟脱退通告書及び右理由書、脱退後の外交方針、脱退後の外交方針及び聯盟に對する態度に關する原案を閣議に附し、内閣の國際會議に關する原案を閣議に附して原案を承認し午後五時半閣議の結果、二三の用語を訂正して原案を承認し午後六時半内閣が宮中へ參内、參内上奏し御裁可を經ると決定した、面三陸地方震災に依る免租法案も閣議に提出と決定、一時半散會した

（第二報）首相外相とは十三日參内の筈であつたが豫定を變へ本日午後五時半參内して聯盟脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認、やうが日下閣内には次の輪論があり樞密顧問は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第二十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第二十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第二十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第二十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第二十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第二十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第二十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第二十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第二十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第二十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第三十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第四十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第五十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第六十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第七十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第八十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第九十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百二十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百三十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百四十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百五十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六十一報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六十二報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六十三報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六十四報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六十五報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六十六報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六十七報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六十八報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百六十九報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百七十報）聯盟脱退に對し樞密院では結局政府の方針を承認せるものと見られ、二三日間は相當時間を要せるものと見られ、二三日間は脱退案を上奏し樞密院の御諮詢を待つた

（第百七十一報）聯盟脱退に對し樞密院

孔雀船 (100)

加藤武雄

彷徨 (一)

非が去つた以上、もう一刻の家に居てゐる必要もなかつた。叔母に勧められるまゝに、百合子を伴れて貞が叔母の家に引移つたのは、非を見送つてから十日目。非のいたないうちの事であつた。

「非の小父ちやん、アメリカに行つちやつたのね？」

百合子も淋しさうだつた。百合子は、非が幾度か行つたレコードを抱いて、何にもわからぬ子供心にも、あの親切でやさしい小父さんの事が、頻りに思ひ出されるといふ風だつた。

「小父ちやん、また、歸つて來るの？」

「さあ、何時歸つて來るか知ら？——百合ちやん、非の小父ちやん好き？」

「ゐゝ、大好き。」

「パパは？」

百合子は、急に何か思ひ出したといふ風に、

「パパは、もう歸つて來ないのね？」

「百合ちやん、パパの事思ひ出すことあつて？」

「うゝ——。」

百合子は強く首を振つたが、

「知らないの。百合子——。」

といひ直して、少しはにかむやうに笑つた。子供らしくない、淋しげな、そして陰影の深い笑ひであつた。

貞は、喪心したやうなぼんやりとした様子で伸子を送つた。深い寂寞、やるせない孤獨感——。なにかすると、朝の床から起きあがる氣力も無く、一日床の中で過ごしてしまふやうな事もあつた。

三年前に勧めつゞけた結婚を、三年前に断して、僅かばかりの財産を頼りに生活してゐる叔父だつた。心の冷い叔父は、貞と達の同居に、別に嫌い顔を見せもしなかつたが、しかし、さうしていつまでも養してゐるわけにも行かなかつた。貞の体から夫を捨てゝ、お妾になつてまた直ぐに捨てられて——といふ風に解釋してゐる叔母の、ともすれば愚痴半分に吐きかける皮肉な言葉も辛かつた。

いつまでも然うしては居られなかつた。非が幾度かおいて呉れた金で、二年や三年は食べて行けるでやらうが、それにだけ頼つても居られなかつた。

働かう！と、貞は思ひ立つた。この地へ離れ孤獨感で、次第に力なく蝕まれて行く心も、巷に出て働く事でいくらか勇氣づけられるかも知れない——。

こんな時に思ひ出されるのは、矢張、美津子だつた。——貞は大阪へ行つて居る美津子に手紙を書いた。

美津子から折返し返事が來た。

とても、あなたの働けるやうな仕事は此地には無い。仕事を求めて此地に來ても、それは無駄だと思ふ——と書いてあつた。そして、

「慎ぐうしてそん事になつたのか？何だか氣にかゝる、くはしい事情をきかせて呉れと書添へてあつた。

くはしい事情は會つてから話す。どん底仕事でもする覚悟で、兎に角そちらへ行くと、貞は更に書いてやつた。

貞は、非から送られた金の大部分を、叔母の前にさし出して當分の間百合子を預かつて貰ひ度いと申し出た。

百合子と別れるのは辛かつたが、これから上らうとする人生の旅の險しさを思ふと、幼い百合子を携へては行けなかつた。

◇新作小噺◇

親の心子知らず

母親、子が高い塀の上に乗つてゐるのを見て驚きながら

母「坊やそんな高い所にのつてもし落ちたらどうするの」

坊「ママ」

母「？」

月刊雜誌
バウエル街三五七
鈴木菓子店
電話シー七九三五
御菓子一切

東ヘスティングス街一九三
ドウソン建築内二〇三號室
オスチオパシック學派
公認宮崎醫院
ドクトル宮崎政次郎
電話 醫院シー六一六八
ダグラス一七四七

東カドバ街四三八
弁士 石原明之助
電話ハイ電話

バウエル街三三八
加藤靴店
電話シーモア八六一九
東カドバ街七九一
ハイ九二七エッキス
住宅

バウエル街三九一(かみなり内)
マサーチ並に電氣治療
鈴木開造
電話ダグラス四七八八アール
シーモア三七九〇ワイ

萬
KIKKOMAN
SHOYU SAUCE
BREWED BY
NODA SHOYU CO., LTD. JAPAN.

◇新作小噺◇
親の心子知らず

助産婦案内
晩市プリンセス街二一五
ユレカルーム三階井一號室
助産婦 高橋喜志子
電話ハイ三四九九エル
不在中はハイ一八八三

バウエル街二〇三
助産婦 田邊よし子
電話ダグラス一六八
不在の際はシー七三一六

バウエル街三一六
ライオンルーム
助産婦 渡邊糸子
電話ダグ四六七二アール

守尾式靈熱浸透療法
「手のひら」より灸以上の靈熱を放射して不思議に難病を治す
施療時間 自午前十時至後九時
バウエル街三四六第十四號室
喘病に苦む人は迷ずお出であれ 宮城順加

今回ビッドウエル造船所を譲受け新經營の下に下記の通り改名し營業する事と相成候に付何卒倍舊御引立の程伏して奉希上候
晩市ビッドウエル街埠頭
ユニオン造船所
電話ツリニチー三〇二

御移轉又は御歸國の際は是非更生の前川へ
時節柄大々勉強
日本行各船切符取次
晩市バウエル街三四四
優良石炭 前川運送舍
電話シーモア七六六四

世評の高き
グッドイアータイヤ
其外自動車附屬品一切大勉強で御用命に應じます
邦人唯一のグッドイアータイヤ
特約代理店
晩市アレキサンダー街ゴーナ街角
日本オート
電話ダグラス二八九九

洋服裁縫 クリーニング プレス
直し物は特別大勉強にて可仕候
晩市バウエル街三九七
齋藤洋服店
電話シーモア三八四三

薪炭
マーリン
薪炭會社
電話ハイ五六〇五
住宅ハイ三七二七アール

各種ケーキ類
特に日本人向きに調製致します
洋菓子類一切製造
晩市内は多少に拘らず配達します
バウエル街三四二
パウエルベーカリー
布田巽一
電話ダグラス五五三一
自宅マーボール六〇七エル

印刷物——は最近破格の廉價で御注文に應じてゐる大陸へ!!
上品に御自身の御姓名を印刷した用箋や狀袋は中々に体裁のよいもので御座います
弊社では御趣味や御希望に應じて如何樣にも印刷して値段亦不況時に鑑みまして多少に拘らず本當に御安くして御期待に添ふ積りで居ります
其他名刺、レターヘッド、ステートメント、ビルヘッド、荷札、テケツ、レーベル、商品目錄、サークラー等
何品に限らず大割引値段で御注文に應じます
ドミニオン及ウエスターンセールスブツク取次販賣
晩市東カドバ街二二三—二二五
大陸日報社 印刷部
電話ダグラス五五参参

電話シー四五三三
晩香坡市バウエル街三八〇
昭和倶樂部
事務所用 電話ドグラス五五二三

▲鶴龜印白味噌飛切特等特約一手販賣
晩香坡市バウエル街三三七
蛭崎商店
電話ドグラス九九一

輕快な春のお支度は常に大勉強中の弊店で
バウエル街三二九
電話ドグ一七四七
宮崎商店

熟睡を望まれる方は就床前溫かい
オヴアルチンを
カップに一杯お飲みなさい
必らず熟睡を得られます
オヴアルチンは最新發見の新鮮な卵や酵素純良な牛乳の科學的集成物で精力と活動力の建設劑です
五十仙入 七十五仙入
一弗廿五仙入 一弗五十仙入
密封容器入にて各藥店に販賣して居ります
'OVALTINE'

和洋雜貨食料品
東洋商業會社
P.O. Box 46, Port Essington, B.C.
主宰 大橋松次郎

石炭 マキ
ロヤル シンダー
ハイ 四三八三

安値のみに迷はされない御家庭の重要な滋養分の減少を意味す
4X
市救濟テケツはブレードと運搬車又は何れの店でも交換出來ます
カナデアン・ベーカリー
上等薪炭
TYEE WOOD & COAL LTD
電話ハイ一三八三 夜間ハイランド六一六七
バウエル街一二九七
タイー薪炭商會

内外食料品
晩香坡市バウエル街二二〇〇
岩本商店
電話ハイランド三六九八

金物類は一切大勉強
にて御用命に應じます何卒お引立を願ひます
ビー金物店
晩香坡市バウエル街二二〇
電話ダグラス五五三六

◇生魚肉類
◇野菜類 和洋食洋品
◇日本菓子等種々
薄利多賣 顧客本位
晩市バウエル街四七五
ユニオン魚店
電話ハイ三三六—五四九

醫士 林弼臣 廣告
專門 挫骨、打撲傷、斬傷、腫物、筋痛るいれき、痔漏、火傷務に打撲關節の痛み等は如何なる重症と雖も根治し猶接骨の技術に就ては既に日本人各位御熟知の事に候
東ベンダー街九二 電話シーモア三六二七

上圖の通り左股を挫折困難致し居りし處林醫士の治療を受け數週間にて完全に快癒し喜んでゐます
雨森林藏

小生儀過つて高サ約十尺のハッチの中に落ち込み右の手首を折骨し四週間にして全治致し大に喜び居り候
就ては林醫士の技術の優秀なるを實際に紙上を以て御傳へし感謝の場合は速に同醫士に治療を受けられん事を御勧め致します
ステヴストン ガルフヂョヂ・キャナリー
山本巖(十八歳)

次女菊枝右腕をクジきて治療に困難して居ましたが林弼臣醫師の手當により三週間で全治したことを喜び御披露致します
晩市バウエル街二四三
狩谷五郎吉

息康男(四才)儀遊戯中足部に負傷し林醫師の治療を受けし處短時日に快癒しましたので感謝の意を表明します
森下治一郎

五女品子儀車より落ち負傷致しましたが林弼臣醫士の治療にて四週間にて全快しました
晩市バウエル街四一一
辻本音藏

小生儀足部に果物箱を落し苦痛致し居りましたが林弼臣醫士の施術にて二週間にて治癒しました
ポートヘネー
宮崎政吉

幕末秘帖

百鬼夜行

（講談社提供）

悟道軒圓玉作

（第三百十二回）

めかけ三人

前川彌二郎は西郷先生の申すを聞いて

彌「それは先生のお說とも存ぜぬ幕政府の惡弊いまだ改まらず、藩も不もつて府をしたひ居ります、この際に乎ぶるも處置をとる藩にあなられるでさらう、殊に幕府の德川家に敵等をあづけおくはもつともよろしくない」

西「ハハアそれは何ういふわけか德川は敵等の奪美人ではないか、」

府の貴臣は幕府にのみ居るわけではない、藩邸に散在いたし居る、それ等が一時におこらば道理は無命に西南北とかけめぐり果は彈命につかれてこれを征伐いたすことも なるまい、それ故未だ幕府はおけば、よしそをあげるにしてもそこにてみな殺しにすることが出來るであらう、決して心配なされるな」

とかういひました、前川彌二郎君これはもつともな說と大いに感して

西「西郷先生は女を近付けたことがない、それは京都に居た頃船頭の娘の姉重には文つたであらうが女に溺れたことはない、其の西郷先生が今度妾を抱へたといふ、これはむしろくも驚然、」

彌「それは珍らしい事を聞きます、定めし先生がお愛しなさる其の者は美人でございませうな」

西「至極美しいでな、逢うてやつて下さい、然も三人抱へたでな」

前川君またもろいた、三人一時に妾を抱へるとは英雄色を好むとはこの事であらうか。

彌「三人抱へられたとは、先生は藩でございますな」

西「彼等は仲むつまじいたし居る、たゞ今これへ呼び出すで逢つてやつてくださ」

先生は椽に出て口笛を吹きならすとそれ（彌）け來たつたは三頭の犬、亦に黑に白、尾を振つて先生の顏を見ながらクン〜鼻をならしてあまへて居る。

西「前川さん、これがわしの愛妾ぢや、これは土佐の田舍でいつぱい、めすぢや、獵に行く時はこれらが供をしてくれるで、近來は獵もの多くある、可愛がつてくださいい」

彌「ハハアーあなたの御愛妾はこの犬でございるか、成る程先生としては美人よりこれが何よりのお樂しみでございらう」

西「これ東京から妾が來た、汝等にも紹介するぞ」

と手をなげた、三頭の犬は嬉しげにこれを食べてゐる、それを先生は餘念もなく見てゐます。

◇

その美人のもとへあづけおくがよろしくないか、の」

彌「幕府には德川の家臣も大分居りますし、主立つものは勝公房さまた大久保一翁、その他有力なものも居る、そこへ彼等をあづけるは危不時にはなつてひどしく、この後彼等が不軌をはかり騷擾蜂起なされることがあらば何となれるとよつてこの禍根をたつ爲めこれは斷平たる處分をいたさねばなるまいと存じます」

西「イヤそこ方や、貴公のいはれる如く騷擾蜂起いたすことがあらうかと存ずればこそ、幕府にあづけるが上策と申すのぢや」

彌「それは何ういふ考へあつてのことか」

西「貴公にはこれが判らぬか、幕府の貴臣は幕府にのみ居るわけではない、藩邸に散在いたし居る、それ等が一時におこらば道理は無命に西南北とかけめぐり果は彈命につかれてこれを征伐いたすことも なるまい、それ故未だ幕府はおけば、よしそをあげるにしてもそこにてみな殺しにすることが出來るであらう、決して心配なされるな」

彌「ハハアそれは何ういふわけか德川は敵等の奪美人ではないか、」

西「これはもつともな說と大いに感して

彌「成る程、それはよいお說でございる」

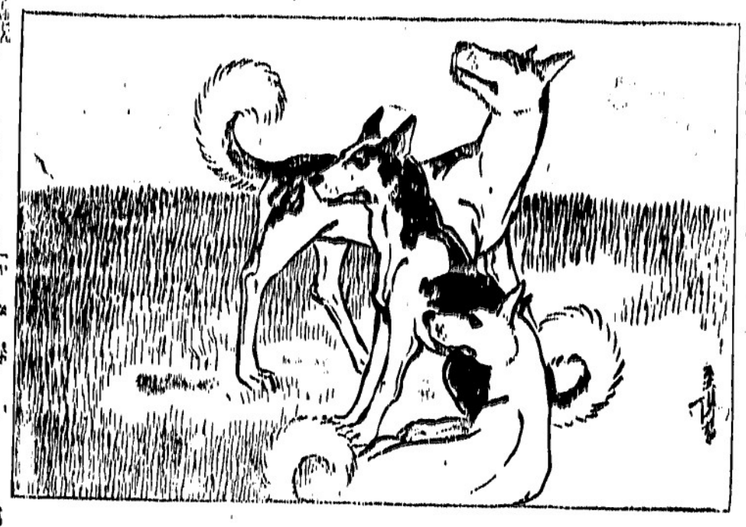
西「判つたかな、判つたならば食べなさい」

これから事を出してもてなした、前川君は東京から九州まで出て來て其の疲勞は疲勞困憊の事、これは好味でございる、好い味でございるとほめながらこれを食べた、

時に西郷先生が前川君にひかひ

西「國へ參つて以來楽しみをするは果報での、これは東京では出來ぬ事ぢ、ついては今度わしが妾をかゝへたでな、貴公が見ねたで事ひ愛妾に紹介するであらう、いづれ東京に行く時はこの妾をつれて行くでな」

これを聞いて前川君がびつくりした、何んでおそろいたといふに



藥の調合
パウエル街三九九
閉公
パウエル藥店
電話シー七五〇三
シロウと岩崎の共同の藥店
Powell Drug Co.
339 Powell St. Vancouver, B. C.

石炭並に運送業
電話はシーモア五七三
パウエル街九七番
コール販賣
タバコ果物
小宮商店

日本行商組合取次仕り候
雜貨食料品
エキスプレス
晩市パウエル街四五三
電話シー二六四
ハイ四八九
堀善商店

Save half!
Two 25c tubes Colgate's Ribbon Dental Cream. 50c
Colgate tooth brush. 50c
Quality guaranteed . .
VALUE . $1.00
ALL 3 for 49c
Stock up — a big dollar value for 49c
LIMITED SUPPLY — BUY NOW
大安賣
コルゲート煉齒磨
眞實に安い、一弗の値段のものが四十九仙

一管百錢
六一〇ハップ
家庭溫泉藥
定價　一弗　四十仙

誠心誠意
晩香坂市パウエル街二四九
誠心堂
電話シーモア四八八四
249 Powell St. Vancouver.

石炭販賣
パウエル街二四九
誠心堂內
伊吹運送社
電話シー四八四自宅ドグ四六七四エキス

ハヤミのコールを
ハヤミのコールは品質が良いと評判です
配達は迅速、電話にて御注文ください
晩香坂市パウエル街二一三
速水商店
電話シーモア四一貳壹
住宅ハイ五三六二ワイ

安くて上等の薪石炭販賣
御移轉は特別勉强
名畑運送舍
電話ハイランド七六五
宮本
住宅電話ハイ六三九エル

ゴールデン バーヂニア リーフ
細刻みの快い清涼な芳香
シャンテクラーシガレット紙かチューブでお卷きになれば本當の良いシガレット煙草です
十五仙包はシャンテクラー卷紙を無料添付
TRADE MARK
W.D.&H.O.
WILLS
FINE CUT
CIGARETTE TOBACCO
W.D.& H.O. WILLS

●魚類
●肉類
●青物類
●カマボコ
●和洋食料品
パウエル街二六二
茶木魚店
茶木太三郎
電話ドグラス五五四二

和洋雜貨食料品
漁船用具類一切
ポートエシントン郵函三二
岸本商店
P.O. Box 31
Port Essington, B. C.

鳥類卵
豆腐類
種々御注文に應じます
晩市ゴーア街二一六
宮崎豆腐店
電話ドグラス四六七三エル

パウエル街參參參
前川魚肉店
電話ダグ三八六
同　三八七
住宅ドグ四七八七アール

こまぼこ
製造販賣

パウエル街二二九
千鳥
電話ドグ五五七八
鎌田玉子

ゴーア街一三〇
樂々
電話ダグ二七〇六

會席御料理
並に御食事は毎朝十時より御用命に應じます
パウエル街三三三
金太郎
電話シーモア二〇〇三

鍋燒うどん、そば、すし
どんぶり物一切出前致します
パウエル街二五〇
天狗
電話シー三五三八

すし
丼物一切、田樂豆腐
御料理色々、めし
パウエル街四二一
羽衣
電話ハイランド三七八

御手輕
御料理
アレキサンダー街三六二
電話ダグラス七二三
吉野

パウエル街三三三
鈴蘭
鈴子
電話ダグラス五五一五

おめし
朝七時半より
御一人前廿仙
丼物其他も格安に御需に應じます
晩市パウエル街二三七半
錦州亭
岩崎久子
電話シー一八五アール

御めし　丼物一切
毎朝七時開店
晩市パウエル街二四三
安値
御めし
目さまし
電話シー五八二四

パウエル街二四四
小澤靴店
電話シー三七一一
住宅ハイ二五八六エキス

御愛顧
御深い
百バーセント
スター劇場で
發聲映畫を
△割安の値段で手近で便利なスター劇場へ御光來下さい
メーン街三三三〇
スター劇場

大人一人十仙
同　二人十五仙
子供　五仙
但し大人は土曜日と祭日は從前通り

諸種製材
御入用の節は日本人販賣人山崎又は塚に御面談下さい
新西院
モハーク製材所
Mohawk Lumber Co.
New Westminster, B. C.

紙類及文房具卸商
晩市ホーマー街九九六
電話ツリニチ二五三一
COLUMBIA PAPER CO. LTD.

▲南京御料理
午前十時より午前四時まで開店します
出前は迅速
多少に拘らず何時でもお屆けいたします
晩香坂市パウエル街三二八
日光酒樓
電話シーモア五五一七

日本郵船 C. P. R.
アメリカンライン
日本行船切符
C.P. Express Moneyorder
販賣代理店
橫濱正金銀行預金
送金無手數料取扱
米精新西院市
和洋食料雜貨
西口商店
電話シーモア六一一一八八五
自宅九〇九エッキス

SHIGA & MINATOGAWA

洗濯機
冷藏庫
ラヂオ
ならば
專門店
志賀湊川商會へ
ラヂオ、洗濯機、電氣冷藏庫
合資會社
志賀湊川商會
パウエル街五六八電話ハイ一一八九

男女着類一切
澁谷商店
パウエル街三七四—三七八電話ダグ五五二五

ビクター
レコード
ラヂオ
蓄音機
日本人間唯一特約店
パウエル街三〇一
電話ダグラス五五

クスリ　化粧品
みかど運送店
晩坂坂、ステブストン間
電話ステブストン二
大正堂

浪界三雄師の合作になる肉彈三勇士物語
皆樣お待ち兼のビクターレコードが參りました、特に浪花節界の花形たる三師を此一曲に集めて演せられるといふ事は、現代浪界の三傑たる此の三名師を專屬とする獨り我がビクターのみによつて得られる所であります、肉彈三勇士の讃へらるべき榮譽をビクターレコードに依り永遠に皆樣の家寶として是非お求めになる樣お奬めする次第でございます
（八枚一組お買上げの方には美麗なるアルバムを進呈致します）

鳴呼軍神　肉彈三勇士（一—四）一若改め三世　吉田奈良丸
銘々傳　作江伊之助の卷（一—四）　壽々木米若
銘々傳　江下武二の卷（一—四）（血染のハンカチーフ）　木村友衛
銘々傳　北川丞の卷（一—四）（母の教訓）
廻行鎭　肉彈爆破の卷（一—四）　壽々木米若

元京大總長の令嬢 共産黨戰線へ

河上博士愛嬢と共に 捜査の手を逃れ地下潜入

アルクス經濟學の權威河上博士輩、退官さびしい捜査の手をのがれてゐるといふ外交事情にあり、その令嬢上京（三）が去る一月末頃ひそかに上京し、同志社大學の學生時代から親しかつた京都帝大學生の某との關係、大塚の機關部を中心として共産黨の活動に關係してゐたことがわかつた

◇

新たに捜査線上に登場した名門の令嬢――それは元京都帝國大學總長河上博士愛嬢で、同志社大學の學生時代から親しかつた法學士某と共に上京し共産黨の活動に關係してゐたことがわかつた

◇

そして時が流れて昨年九月ごろ既報の如く河上博士は大塚に招かれて大阪の阪急百貨店をやめて再度上京し、同志社大學の學生時代に上京してゐた某と共に二人の交友は復活したがよりに二人の交友は復活したがよりて大塚はインスキーパーとして仕へた大塚は檢挙され、同志社大學の學生時代に上京してゐた某と共に二人の交友は復活したがよりて大塚は檢挙されれい子の兄大塚はまた捕へられたので二人は大塚の檢挙後しめし合はせて深く地下にもぐつたのだつた

◇

なほ上京當時親戚の某男爵家に出入りしてゐたといはれ京都府警察部からは某部員が當時逮捕に上京したが捕はれなかつたものでよし子とれい子の二人はレポをするため職員の活動する際には一緒に着飾つて外出してゐたことも分かつた

◇

そして二人が女學校を卒へて間もなく上京し子は京大を追はれて身を置路に投じた父河上博士とともはなれて上京し、れい子は同志社大學文學部に入學したが、このころかられい子は左翼運動に對する關心をふかめ遂に消費組合運動に深入りして學校を中途退學、同時に同じ組合運動に關係してゐた某との戀愛を絶ちました

◇

件が十六日大阪羅紗判所破産部大島判事の手で認可された――

この珍らしい和解の主人公である大阪住吉區天神森、辯護士飯川盛真氏（四）は往年岡山縣選出國民黨代議士として普選陣頭に起つた人であるが、郷土青年の政治意識啓蒙を目的とする新聞を小倉市で經營失敗して二十三萬圓の負債を生ひたゝめ六年前來阪し昔の同志、政友會大阪支部長代議士板野友造辯護士の事務所に入り、一介の貧書生程度の生活に甘んじつゝ負債の整理の途を講じつゝあるとき、破産申請をされ、放置しておけば復活の機會を失ふので、和議を申出た

◇

ところが三十名の債權者中一名を除いて、みな辯護士收入の全部を投げ出さうとする誠意に信頼し、財産は完全に無一文のうへ、有力な人物の保證一つないのに（一）昭和十二年末までに一割（二）同十七年末まで一割（一）殘額は免除、即ち八割棒引の記録破りの和議條件に双手をあげて贊成したので、この日裁判所でも認可の決定を與へたものである

十八萬圓棒引

『舌』に信頼された辯護士の 借金の八割を引く

足踏み入れて危險な探檢を行つたこともあり、ひたすら機會の到來を待つてゐたのだ、かくして雄圖やみがたい彼は、先ころ父親の金一萬圓餘と中國銀行株券一萬五千圓餘を持つて郷里を飛び出し杳として消息を絶つてしまつた

◇

八方彼の行方を尋ねてゐた父森本氏は最近彼が大阪に潜み堂島あたりを根城に宿望達成のため資金調達に奔走してゐるといふことを耳にして、黄色妖魔に溺れたわが子が或は黄金の魅惑のかげに毒牙をみがく虎狼の如き山師の一團のために一生を誤るのではないかとの不安からかくは保護方を願ひ出たのである

二万圓もつた驕兒 黄金の激流に呑まる

蒙古の激流に呑まる 羊皮の祕圖も雲がくれ

彼の東京青山學院時代である、彼がある日、偶然にも助けてやつた老いたる蒙古服の行旅病人から「肌身離さず持ち廻つてゐた大切な寶だ」といふものをお禮にもらつた、それは一枚の古びに羊皮に描かれた精細な蒙古地圖と蒙古語の一冊――それに蒙古王族の埋めた財寶のありかが記してあると蒙古服の老人は敎へたのであつた、ところがこの謎が解けぬうちに、奇怪にも、問題の鍵である地圖は何者にか盜み去られたのだ

◇

この獵奇に滿ちた出來事があつてから「黄金の夢」のとりことなつた森本青年は、必死となつて謎の地圖を捜し廻る一方、直接蒙古へ

夫の面前にて 病弱の妻を殺す

迷信の狸責めで

徳島縣板野郡北灘村豪農原内多平（五）はかねて病氣で治療中のところ、捗々しくないので同村日目寅太郎（六）同人妹かつ（五）が病氣平癒すると聞き二月二十一日夜多平は妻やくを連れて同家に到り祈禱を依頼したところ、寅太郎らは狸が取つてゐると稱し夫多平の面前で病弱のやくを荒縄で縛り狸落しと稱し煙で燻し更に木片で亂打やくが苦悶して悲鳴をあげるのも構はず散々亂打したのでやくは遂にその場に昏倒即死した、これを見て驚いた寅太郎は同村醫師中間弘平氏に心臓痲痺で死亡した旨の診斷書を書かせて廿二日午後四時ごろ埋葬せんとしたところを撫養署員が探知し狩野同署長以下警官が同家に急行し葬儀を中止して死體を檢視したところ、不法行爲で斃死したことを發見直に葬儀の中止を命じ徳島地方裁判所檢事局に急報して關係者を引致取調べ中

色と慾とで 教子の 母を弄ぶ

神戸市の醜訓導

智能犯係主任坂本警部その他數名の同課刑事らは二月十五日早朝神戸市須磨區天神町一丁目に十四日轉宅した神戸林田區某小學校訓導山崎義雄（四）方および前日まで同訓導の居住した須磨御幸町二丁目の家に赴き厳重な家宅捜査を行ひ證據品を押收するとともに山崎を拘引、高橋豫審判事の令狀により起訴前の强制處分に附し更に引續き各方面に活動中である

◇

事件の内容は厳秘に附されてゐるが、聞くところによると同訓導は數年前より敎へ子の母である神戸山手方面及び須磨方面に居住する二名のいづれも富裕階級にある未亡人と病身の夫を持つ夫人に巧言をもつて接近關係を結んで揚句これを種に金を捲き揚げこの間七つも年上の山崎の妻も暗躍し數回にわたり二名から計三萬圓近い金をせしめてゐた事が發覺、身敎職にありながらあまりに執拗惡辣な態度に被害者側で憤激し遂に告訴し及び當局の活動となつたもので神戸市敎育課でも意外の不祥事として狼狽してゐる

◇

なほ拘引された山崎訓導は兵庫縣養父郡入鹿町出身、大正六年姫路師範を卒業十數年來訓導を勤め明石郡垂水町、神戸、西須磨の各小學校を歷任後數年前現在の某小學校に轉勤し家庭には妻のほか二兒と女中とあり一見温順で近所の人人もそんな凄腕があるとは夢にも知らず尊敬して交際してゐたとのことである

ニウエージ

第二世機關誌

日系市民協會の機關誌「ニウ・エージ」第二卷第一號は昨日發行、一般讀者に配附された――上掲の英文はその一部を轉載したものである

EDITORIAL

NEED OF CO-OPERATION

There should be no need to stress again the point that collective efforts result in unquestionable advancement and that individualistic movements lead nowhere or may even mean a retardation from the true purpose. Co-operation is the principle underlying all association work whatever its motive. But sad to say many have not, as yet, grasped the importance of this stringent fact.

More than a year has elapsed since a group of far-sighted Niseis, motivated by a strong realization of the lack of concerted effort in meeting their many problems formed themselves into a society known as the J. C. C. A. It has survived the trying initial year buffeted as it was by many narrow-minded and factional opinion. Now, with a firm foothold it appeals to the Second Generation to awaken from their lethargy and comprehend fully the situation that confronts them.

There is none and there cannot be any selfish motive in the organizing of such an important association as the J. C. C. A., and if the Japanese-Canadians do not step forward and get down to task on the urgent questions that are facing them—they have no one but themselves to blame. Should the Niseis stand silently and capitulate to circumstances?

Their sought-for status of tomorrow is moulded only by the consistent exertions of today. There is a long struggle before the Niseis and it will require the assembled resources of all to accomplish this success.

Set aside all the prevailing factional views and jealousies. Diverge those energies that are now being expended on irrelevances. Shake off that "shikataga-nai" outlook, and get behind the association to work wholeheartedly toward its purpose—all of which benefits yourself and attainment of that aim, although those to follow you. The ultimate not without much perserverence and sacrifice, would be only a matter of time.

T. H.

Japanese Girl Wins Award

In the recent temperance contest conducted by the Dominion W. C. T. U. (Women's Christian Temperance Union) and the Religious Education Council of Canada, announcement has been made that among the eleven national awards coming to B. C. is that of Miss Chizu Tsubouchi of Duncan. She has won the fifth annual award in the Intermediate Department. This annual competition, sponsored by the W. C. T. U., has been carried on among the youth of Canada, to impress and emphasize the necessity and advisability of refraining from the use of alcoholics.

JAPANESE FILM IS INTERESTING

On March 18th, at 7.30 p.m., at the Japanese Hall, films of "Japan and the Japanese" will be shown to the public under the auspices of the J. C. C. A.

The films are very clear, and of special interest to the Niseis and the Isseis. There are scenes from Japan's great industrial centres, exciting close-ups of a human water-bridge, the "Sanyushi," and pictures of General Togo and his family.

The captions will be translated into English for the benefit of the Niseis, and Mr. Ariga will speak for those who understand Japanese.

Tickets for this picture can be obtained from Messrs. E. Kitagawa, and F. Nakamura, both of the Bank of Montreal. Get your tickets now!

紙は切り
紙は完全に塗り埋め粘度強き良質の糊を用ひ凡て調和よく完璧の感を以て美しく完全に責任を以て安眠に致します

カフエの看板
◇――珍文句三例
◇東京のカフエーの立看板の文句には隨分振つたのもあるがその例三ツ三ツ
◇銀座某カフエーの文句に曰く「一目瞭に上品好きの大サービス」
◇三年の豊富サービスを「誤解せられ上」――新宿の某カフエー
◇浅草の某カフエー立看板に「美少女の熱烈サービス」とあるが事實は三十一の女給もあるに明裏して効げのびたなでの繁昌的な時が解へられたのみで非後の消息は全く絶えたまゝになつてゐるところ捜査當局の活動の結果、弊これもまたうれしい身を地平線に投じ人を求ふてはるばる郷里から上京して通しでる女間の一合戦とも時代を解

不景氣の某カフエーの女給が一人女に進んだ、たまたま當時京大教授だつた河上博士の令嬢とし子も第一高女に入學したので自然二人はお互ひに親しい間柄となつたこのころ農村農業の京都要都市をつたよし子の父大學者は消費組合運動にたづさはるかたはら古本屋を開いてゐたので二人はいつも店に出入してゐた

◇

れい子は上京當時親戚の某男爵家に出入りしてゐたといはれ京都府警察部からは某部員が當時逮捕に上京したが捕はれなかつたものでよし子とれい子の二人はレポをするため職員の活動する際には一緒に着飾つて外出してゐたことも分かつた

◇

滿洲の地底には埋藏量百五十億圓の大金鑛脈がうなり、蒙古の奥地には砂金が輝きわたつてゐる――といふ山吹色のニュースが亂れ飛んで黄金狂時代の血走る眼が一齊に滿蒙の山河に向けられてゐる矢先き「蒙古の沙漠に秘められた黄金寶庫はわが手に」とばかり活躍する一青年の父親から、夢と冒險を追ふわが子の身の上を案じた保護願が二月十日大阪府警察部に屆けられた、憐める父は作州の有數な素封家、津山市山下、中國銀行重役森本慶三氏、問題の主人公は氏の次男順一君（七）である

◇

森本順一君が「黄金の寶庫」の夢を見初めたのは大正十五年ごろ、彼の東京青山學院時代である、彼がある日、偶然にも助けてやつた老いたる蒙古服の行旅病人から「肌身離さず持ち廻つてゐた大切な寶だ」といふものをお禮にもらつた、それは一枚の古びに羊皮に描かれた精細な蒙古地圖と蒙古語の一冊――それに蒙古王族の埋めた財寶のありかが記してあると蒙古服の老人は敎へたのであつた、ところがこの謎が解けぬうちに、奇怪にも、問題の鍵である地圖は何者にか盜み去られたのだ

◇

この獵奇に滿ちた出來事があつてから「黄金の夢」のとりことなつ

夫の面前にて 病弱の 妻を殺す

迷信の狸責めで

徳島縣板野郡北灘村豪農原内多平（五）はかねて病氣で治療中のところ、捗々しくないので同村日目寅太郎（六）同人妹かつ（五）が病氣平癒すると聞き二月二十一日夜多平は妻やくを連れて同家に到り祈禱を依頼したところ、寅太郎らは狸が取つてゐると稱し夫多平の面前で病弱のやくを荒縄で縛り狸落しと稱し煙で燻し更に木片で亂打やくが苦悶して悲鳴をあげるのも構はず散々亂打したのでやくは遂にその場に昏倒即死した、これを見て驚いた寅太郎は同村醫師中間弘平氏に心臓痲痺で死亡した旨の診斷書を書かせて廿二日午後四時ごろ埋葬せんとしたところを撫養署員が探知し狩野同署長以下警官が同家に急行し葬儀を中止して死體を檢視したところ、不法行爲で斃死したことを發見直に葬儀の中止を命じ徳島地方裁判所檢事局に急報して關係者を引致取調べ中

色と慾とで 教子の 母を弄ぶ

神戸市の醜訓導

智能犯係主任坂本警部その他數名の同課刑事らは二月十五日早朝神戸市須磨區天神町一丁目に十四日轉宅した神戸林田區某小學校訓導山崎義雄（四）方および前日まで同訓導の居住した須磨御幸町二丁目の家に赴き厳重な家宅捜査を行ひ證據品を押收するとともに山崎を拘引、高橋豫審判事の令狀により起訴前の强制處分に附し更に引續き各方面に活動中である

◇

事件の内容は厳秘に附されてゐるが、聞くところによると同訓導は數年前より敎へ子の母である神戸山手方面及び須磨方面に居住する二名のいづれも富裕階級にある未亡人と病身の夫を持つ夫人に巧言をもつて接近關係を結んで揚句これを種に金を捲き揚げこの間七つも年上の山崎の妻も暗躍し數回にわたり二名から計三萬圓近い金をせしめてゐた事が發覺、身敎職にありながらあまりに執拗惡辣な態度に被害者側で憤激し遂に告訴し及び當局の活動となつたもので神戸市敎育課でも意外の不祥事として

守尾式靈熱浸透治療院
神經痛、リューマチス、皮膚病、喘息、肋膜、腎臓、蓄膿、肩こり、ルイキ、婦人病其他「手のひら」より熱灸以上の靈熱を放射して不思議に難病を治す本療法を一度實驗して卓越せる靈効を御試み下さい、尚は御電話下されば何時でも往診致します
晩市西第八街一五二二階第一號室
電話ベイビュー五二三九ワイ　東海林市藏　三村貞太郎

さくらもち
うぐひす餅
晩市バウエル街三九二
住よし
電話シー四四七五

コロンビアニュース
日本新樂譜
素晴らしい
コロムビアレコード
今日の　戀ごころ　一枚　長谷川一郎
全日本流行唄　去りゆく影　一枚　關種子
全日本を風靡せる作詞界の第一人者西條八十氏の作詞、當今日本の流行歌王としてその人氣は作曲界を壓倒してゐる古賀政男氏の作曲、この兩大家の結合は久しく待望されて居た結果漸く實現されたもので、このレコードが豪華盤として異常なセンセーションを捲き起してゐる所以であります
流行唄　續流行歌謡曲集　一枚　日本コロムビア文藝部編輯
一九三二年度の流行歌傑作集ともいふべき「流行歌謡曲集」――今花に素晴しい流行の渦中にある「丘を越えて」をはじめ「嘆きの女王」「サラリーマンの唄」「さらば上海」「放浪の唄」「スキーの唄」の六曲が吹込まれて居ます
映畫　春は眞珠から　一枚　中野忠晴　淡谷のり子
主題歌　春ひらく
これは更生の日活映畫が春の超特作品と意氣込む「はゝえむ日活」の主題歌として吹込まれたものです
△ダンスミュージック　東京フロリダダンスホール　巴里ムーランルージュ樂員
（梧桐ナム）放浪歌（フォックス・ツロット）
（酒は涙か溜息か）影を慕ひて（ワルツ）
△流行唄　（スキーの唄）美はしの宵（タンゴ）
（花の東京）私の東京（ワルツ）
（偽れる未亡人）秘めたる戀
藤山一郎　關種子
中野忠晴　淡谷のり子
關種子　淡谷のり子
インテリ浪曲の創始者　酒井雲吹込集
續咨掛時次郎　二枚
天保六歌撰　二枚
小猿七之助　同
村上喜劇　同
雪の渡り鳥　同
俠客玄蕃　二枚
入間馬占山　同
藤堂高虎　同
吃の又平　同
巴うの子
木村忠衛
梅中軒鶯蓮
同
胚芽酵素劑　文研藥用胚芽　やくよう　はいが
「文研の藥用胚芽」は活性胚芽のもつ各種榮養素の全生命力と、人体に最も重要な既知未知無數の酵素（フェルメント）を完全に保有せしめ、更に殺菌性を賦與したるものにて、されば本劑は活性胚芽の凡ゆる榮養素と重要なる酵素と殺菌力との完全なる結合であります
主効　胃腸病、結核、虚弱体質、喘病質、慢性病衰弱、脚氣、惡阻、母乳不足、腎臓等に因る浮腫、食慾減退、榮養不良、常習便秘、慢性下痢等
四〇〇瓦入　三、〇〇
山田、河合兩博士創案、服部博士製劑顧問
晩市バウエル街三三一
電話ダグラス三一一二
新見商會
フイルム現像　燒付　引伸
藥品　化粧品　邦樂レコード